

# 平成30年度 第71回 全九州高等学校バスケットボール競技大会

男子準決勝

主審 御手洗 亮  
第1副審 川島 司  
第2副審 野田 宏樹

福岡第一 91

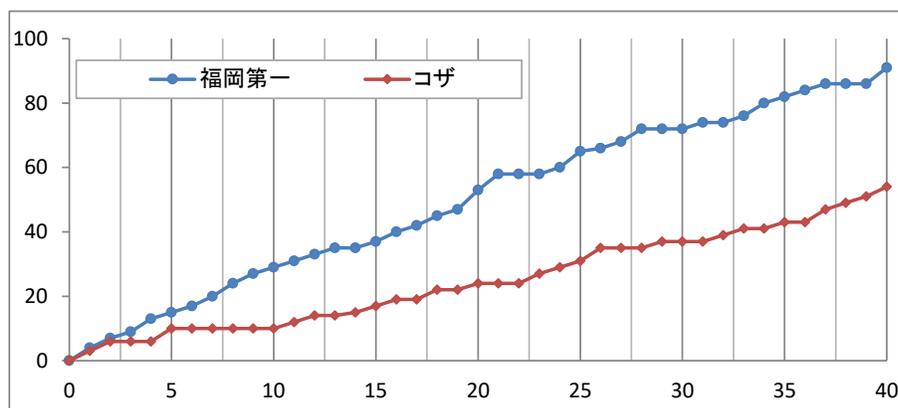
(福岡1位) ○

29	—	10
24	—	14
19	—	13
19	—	17
—	—	—

54 コザ

● (沖縄1位)

No. 17A2 日時: 2018年6月17日(日) 11:00 会場: 大村市体育文化センター



## 福岡第一

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
1	當山 修梧	0	0	0	0	1
4	阿佐美風葉	0	0	0	0	0
8	* 河村 勇輝	0	0	0	0	1
10	* 古橋 正義	12	0	5	2	0
13	神田壮一郎	6	0	3	0	0
14	豊住 竣祐	4	0	2	0	0
20	山田 拓夢	3	1	0	0	1
24	* 松崎 裕樹 (C)	14	2	3	2	1
40	三宅翔リテ`イロ`子	2	0	1	0	0
46	* 小川 麻斗	16	4	2	0	1
60	* クベマジョセフ スティープ	25	0	11	3	2
65	キエト`ビ`アリ	9	0	4	1	2
コーチ	井手口 孝					0
合計		91	7	31	8	9

## コザ

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 島袋 敬吾 (C)	9	1	1	4	4
5	本村 桃太郎	0	0	0	0	0
6	源河 紘都	4	0	2	0	2
7	* 福垣内修二	13	0	6	1	0
8	* 棚原 亜蘭	19	0	9	1	3
9	* 仲田 泰知	6	2	0	0	3
10	上原 魁武	0	0	0	0	1
11	* 名嘉真亜斗霧	0	0	0	0	0
12	山入端航大	0	0	0	0	0
13	新垣 貴也	0	0	0	0	0
14	富名腰 旭	-	-	-	-	-
15	真喜志良騎	3	1	0	0	0
コーチ	安里 幸男					0
合計		54	4	18	6	13

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

第1Q、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。高さに勝る福岡第一は#60にボールを集めリング下からのシュートで得点を重ねる。コザは#7のシュートで得点するが、15-10になったところでタイムアウト。その後、果敢にドライブインを試みるが中々シュートが決まらない。福岡第一の速攻から#60のダンクシュートがきまり29-10で終了。

第2Q、福岡第一は、#60にボールを集めリング下からのシュートや#24のドライブインや#46の3Pなどで加点する。一方、コザは、#8のシュートや#4のドライブインで得点するも点差が縮まらない。残り4分にタイムアウトを取り、1-2-2のオールコートディフェンスでリズムをつかもうとするが、思うようにボールを奪えず53-24福岡第一リードで前半終了。

第3Q、福岡第一は、#24や#46の3P、#65のリング下とバランスよく攻め続け得点を重ねる。コザは残り4分タイムアウトを取り、ディフェンスを強め速い展開から#9の3Pシュートや#8のシュートで応戦するがリングに嫌われ思うように得点できない。福岡第一はメンバーを入れ替えながらも攻撃の手を緩めず72-37で終了。

第4Q、福岡第一はメンバーを入れ替えても厳しいディフェンスから相手のミス誘い#13のファストブレイクからのシュートや#65のリング下のシュートで点数を奪う。一方、コザは速い展開から、#4のドライブインや#7のシュートで得点するも相手の厳しいディフェンスに思うような攻撃ができない。しかし、コザは最後まで諦めずに果敢に攻め続け#15の3Pが決まったところでタイムアップ。高さで勝る福岡第一が決勝に進んだ。

記者者 松瀬 正人 (所属) 長崎県高体連バスケットボール専門部